

事業概略書

事業名	学齢期の障害児が、卒業時に雇用・就労に結び付くよう、ICTセミナーを通じて、福祉施策、労働施策及び教育施策（自治体や教育機関等）の連携・調整をはかる調査研究事業
事業目的	<p>特別支援学校高等部を卒業した後、個々のニーズに合ったICT技術を習得し、雇用・就労へと結びつけることには様々な困難がある。</p> <p>昨年度プロップ・ステーションでは、単独事業として、学齢期の方に対するICTセミナーを開催したところ、卒業時にはその技術を活かした形での雇用がなされた。こうした経緯から、福祉、労働、教育施策（自治体、教育機関、プロップ・ステーション等）が連携を図ることにより、個々のニーズに合ったICT技術を在学中に学ぶことが出来、卒業時の雇用・就労へと結び付けられる有効な手段になると期待できる。その為に必要な事柄を調査研究することを目的とする。</p>
事業概要	<p>本事業は、関係諸機関の連携を強化し、特別支援学校在学中に、教育プログラムの一環として、ICT技術習得セミナーへの参加が可能かどうかの調整を行なう。同時に、学齢期の障害児が在学中にICTセミナーを通じて技術習得することにより、卒業後の雇用・就労に対して有効な手段となり得ることに関しての必要な調査研究を行なう。</p> <p>これを踏まえ、東京都および神戸市における特別支援学校の複数校に対し、自治体等の関係諸機関との連携を強化しながら、ICTセミナーを開催する。</p>
事業実施結果及び効果	<p>本事業実施の結果、関係諸機関との調整には多くの時間を要したものの、各機関との連携強化を図り、円滑な事業実施が可能であると考えられる。また、学齢期は、技術の吸収が早く、学校では得られない学習をすることにより、引率の教諭が驚くような能力を発揮できた生徒が多数いた。</p> <p>さらに、今回のセミナー開催後、来年度は是非我が校の生徒向けに開催して欲しいとの希望が多数寄せられている。</p> <p>このような新しい取り組みを理解し、歓迎する声が増えていくことが重要であり、事業一つ一つの結果の積み上げにより体系化が進めば、特別支援学校等における新たな教育プログラムの一つになり得るものと期待できる。</p>
事業主体	<p>〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9 6E-13 社会福祉法人 プロップ・ステーション TEL : 078-845-2263 E-MAIL : prop@prop.or.jp</p>

(注) 1. 本様式の作成にあたっては、厚生労働省ホームページに掲載するので、一般に公開することを想定し、分かりやすい表現に努めること。

2. 本様式は、事業の概略をまとめるために作成するものであり、別途、実施した事業についての報告書冊子を必ず提出すること。